

能登半島地震と

トルコ地震から得た教訓

2024

11/18 Mon.

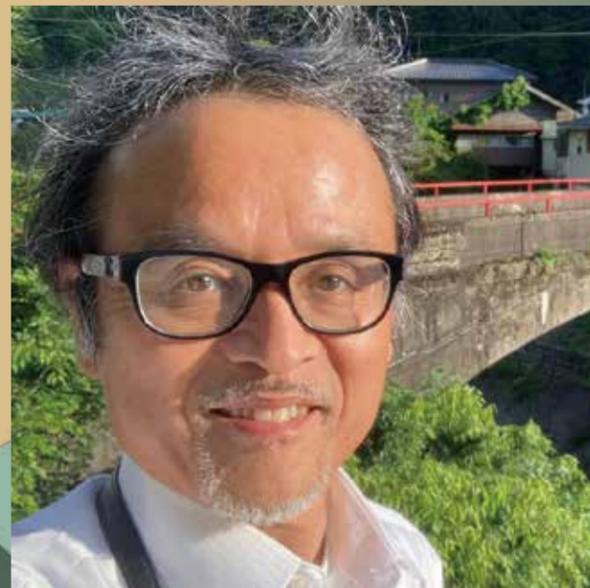
16:30-18:00

場所：名古屋大学減災館 1 階減災ホール・
オンライン

2024 年能登半島地震では、半島直下で複数のセグメントが連動して M7.6 の大地震となり、広域で震度 6 弱から震度 7 の激しい揺れに襲われ歴史的にも稀にみる大被害が生じた。また、前年の 2023 年トルコ・シリア地震では、300km にもわたり断層セグメントが連動して歴史的にも稀にみる大規模な地震となり 5 万人以上の犠牲者と 20 万棟以上の倒壊建物が生じた。これらの地震被害をつぶさに見るとともに、これらの地震から得るべき教訓について考えたい。

愛媛大学大学院理工学研究科特定教授

森 伸一郎



- ◆開催形式：現地とオンライン（zoom ウェビナー）のハイブリッド開催
- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。
- ◆申込 URL：<https://forms.gle/xqoK6EKeFLtgxieZ7>
- ◆申込期限：2024 年 11 月 18 日（月）9:00 まで



主催：名古屋大学減災連携研究センター

問合せ：防災アカデミー担当

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp